

# 稲作経営専攻コース

農大と拓大 2つのキャンパスで学ぶ！



## 本コースの特徴

普段は深川市内の拓殖大学北海道短期大学  
農学ビジネス学科の学生として学び、  
夏・春休み期間は、農業大学校で経営管理  
や農家実習等の集中講義で実践力を養成

## 募集要項

定員：10名  
修業年限：2年  
入校資格：高校卒業(見込)  
授業料：約16万円/年

お問合せ先：北海道立農業大学校

〒089-3675 北海道中川郡本別町西仙美里25-1

TEL：0156-24-2122 FAX：0156-24-2421

E-mail：nodai.kyomu1@pref.hokkaido.lg.jp

URL：https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/ngd/



公式HP



公式facebook

# 稲作経営専攻コースとは？

本コースは、北海道稲作をけん引していく稲作経営の担い手を育成するため、稲作関係のカリキュラムを有する深川市内の拓殖大学北海道短期大学（以下「拓大」）と連携して研修コースを設けており、拓大の「農学ビジネス学科・環境農学コース」の学生として、稲作をはじめ野菜、畑作、土壌肥料、病害虫等幅広く学ながら、拓大の夏・春休み期間を利用し、北海道立農業大学校（以下「農大」）経営管理を中心とした集中講義、体験学習や視察研修等を行い、担い手としての実践力を養成します。本コースの授業料は年額約16万円と、経済的負担が少ないことも魅力です。在学中に、農業に必要な各種資格が取得可能で、本コース修了時には農大から修了証書、拓大から卒業証書（短期大学士）が授与されます。

## カリキュラム・科目

月	4	5	6	7	8		9	10	11	12	1	2	3
1年次	拓大			集中Ⅰ 集中Ⅱ		拓大			集中Ⅲ				
2年次	拓大			体験学習	集中Ⅰ	異業種研修	拓大			集中Ⅱ			

必修科目（農大）：農業簿記、経営分析論、経営計画論、稲作技術論、体験学習

必修科目（拓大）：作物栽培概論、水稻生産学・実習、土壌管理学、農業機械学・研修、卒業演習等

選択科目（拓大）：野菜生産学、畑作物生産学、病害虫管理学、農産加工実験、日本酒学、英語等

取得可能な資格：フォークリフト、車両系建設機械、溶接、食品衛生責任者、玉掛け、ドローン、小型クレーン等

## 入校試験概要

※詳しくは令和6年度 入校のごあんない（学生募集要項）を参照

受験区分	受験資格		試験科目	願書受付	試験日	合格発表	試験会場
特別推薦	（推薦 共通受験資格） 高等学校等を令和6年3月に卒業見込みの者で、当該高等学校校長の推薦のある者。 本校に合格した場合、入校することが確実な者。	本校卒業後、道内で就農が確実な者。調査書の評定平均値が3.5以上の者等。	作文及び面接	令和5年 9月19日 ～ 9月29日	令和5年 10月12日	令和5年 10月23日	農大会場 札幌会場
一般推薦		本校卒業後、道内で就農の意思を有する者。					
一般試験	高等学校等卒業した者もしくは令和6年3月に卒業見込みの者等。本校卒業後、道内で就農の意思を有する者。 令和6年4月1日現在で40歳未満の者。		筆記及び面接 必修「国語総合」選択「数学Ⅰ」又は「農業と環境」	令和5年 10月5日 ～ 10月13日	令和5年 11月2日	令和5年 11月16日	農大会場
社会人選考	一般試験の要件に加え、概ね2年以上の農業等の就業経験を有する者。		作文及び面接				

## 学費・奨学金等

※金額は変更になる場合があります

学費等	授業料 163,200円（年額） 入校費用 12,540円（4,220円＋入校料8,320円）
諸経費	農大での集中講義等の経費として 1年次で10万円程度、2年次で20万円程度必要
その他	拓大の入学金・授業料等は、北海道が負担 農大での集中講義の際は、研修宿泊棟を利用可能 深川市内での生活費は自己負担
奨学金	農業次世代人材投資資金や、 日本学生支援機構の奨学金の借受けが可能

## 令和6年オープンキャンパス

第1回	5/20（土）
第2回	6/17（土）
第3回	7/29（土）
第4回	8/26（土）
第5回	9/23（土）

稲作コースのオープンキャンパスは、拓大会場で実施します（農大会場では実施しません）  
詳細及び申し込みは、拓大のホームページより  
<https://www.takushoku-hc.ac.jp/>